

2019 東北大学前期日程試験【数学】問題分析

1 今年(2019)の傾向

総評・講評(大問毎に)

文系

① (2次関数と直線)

基本事項をしっかりと学んでいけば解ける。教科書レベル。

②

(1) は真数条件でしほり込んで一つずつ代入してたしかめればよい。

(2) を含めて完答するには場合分けなどで混乱なく処理できる必要がある。

③ 定型問題の対応を6, 2も6, 標準レベル

④

(2) が出来るかどうか。力キ。

$P_k(j)$ と同じ場合の意味がITが。できれば解決可能

(3) は、(2) を利用可能

総評

文系としては今年はやや難しくあった。皆が取れるところをしっかりと計算ミスをしていないようには注意深く解いていく。

2 合否ライン（予想）※他の教科が合格ラインをとったときの得点（%）予想

【文系】

文学部	45 %	保健／看護	45 %
教育学部	45 %		
法学部	60 %		
経済学部	60 %		

3 来年受験する生徒へのアドバイス

教科書レベルから入試の標準レベルまで出題される標準
問題集を使用し、しっかりと解きおくとよい。